

神話伝説の山里

たかちほごう

「高千穂郷」通信

255

令和6年 | 2月号



発行 宮崎県西臼杵支庁



主要地方道 ^{たけた} ^{ごかせ} 竹田五ヶ瀬線 ^{つちはえ} 「土生工区」 開通！

12月13日（金）、主要地方道竹田五ヶ瀬線 ^{つちはえ} 土生工区（五ヶ瀬町）の開通式が開催されました。

開通式には、五ヶ瀬町立上組小学校の児童や地域住民のほか、五ヶ瀬町の小迫町長、県土整備部の桑畑部長、西臼杵支庁の歴代担当者など約100名が参加し、玉串奉奠などの神事を行ったあと、代表者によるテープカットと上組小学校の児童によるくす玉開破が行われました。

その後の渡り初めでは、地元の桑野内神社神楽保存会を先頭に参加者が歩きながら、気持ち良く晴れた空に色とりどりの風船を飛ばし、無事に開通したことを祝福しました。

祝 開通！

主要地方道 竹田五ヶ瀬線 土生工区

の

道路改良が完成しました！



主要地方道竹田五ヶ瀬線は、大分県竹田市を起点とし、熊本県高森町、高千穂町を経て五ヶ瀬町を終点とする県道です。

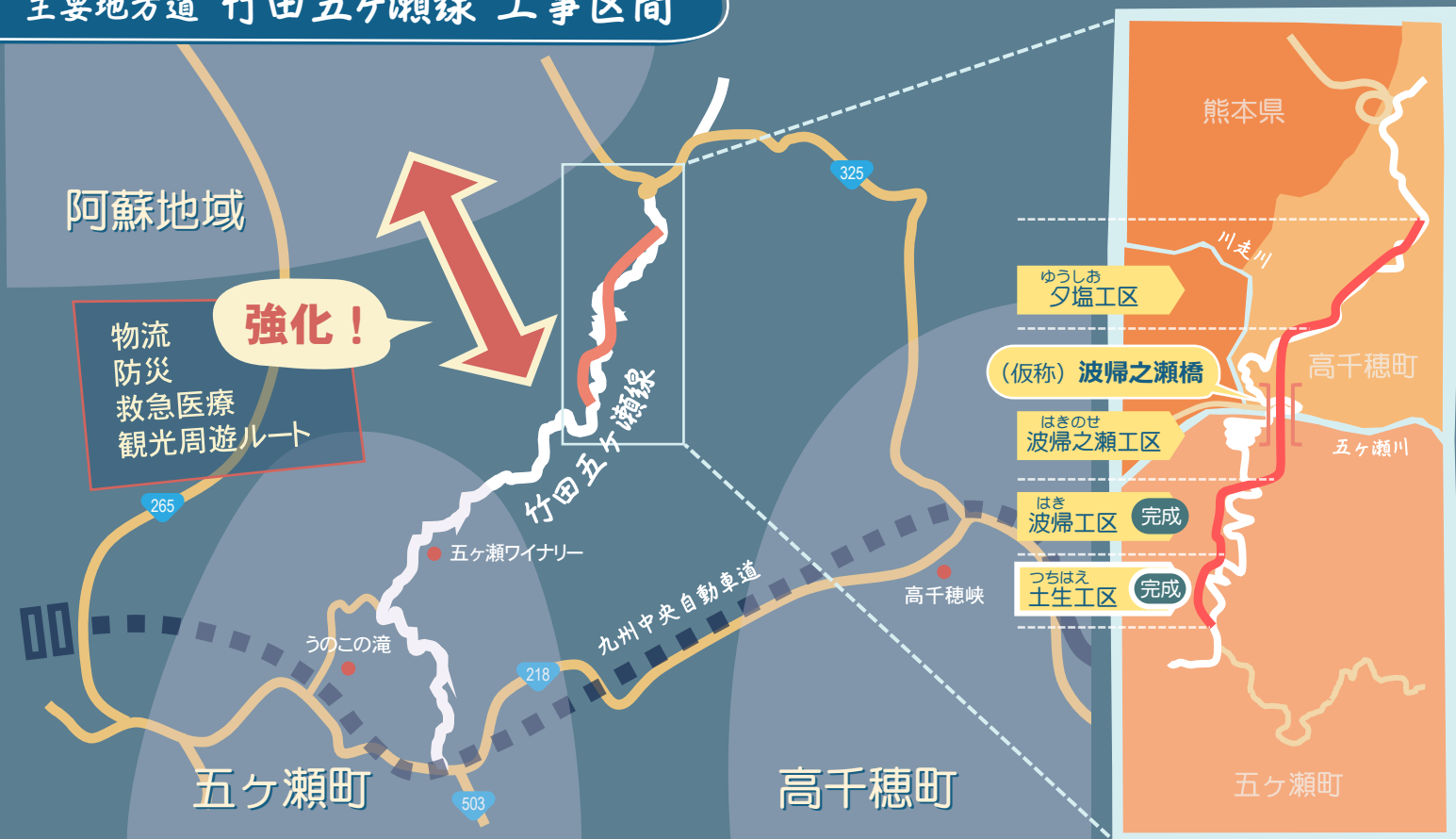
そのうち「高千穂町夕塩^{ゆうしお}～五ヶ瀬町土生^{つちはえ}」間（約6.3km）は、幅員が狭く急カーブが連続し、勾配もきついことから、西臼杵支庁では、同区間を4つの工区に分け、平成25年度からバイパス整備や拡幅などの道路改良工事に取り組んでいます。

今回開通した土生工区は、延長810m、片側1車線の道路となり、平成29年度に開通した波帰工区と合わせて、スムーズで安全な通行が可能となりました。

将来的には、建設中の（仮称）波帰之瀬橋^{はきのせ}や改良工事中の夕塩工区と接続し、地元の方々の利便性向上はもちろん、物流や防災、救急医療の体制強化のほか、新たな観光周遊ルート形成にもつながることが期待されています。



主要地方道 竹田五ヶ瀬線 工事区間



日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ

の開催に向けて

日本のひなた宮崎 国スポ高千穂町実行委員会 設立総会 開催！

11月25日（月）、高千穂町役場で、「日本のひなた宮崎国スポ高千穂町実行委員会」の設立総会が行われました。

この委員会は、令和9年（2027年）に宮崎県で開催される「第81回国民スポーツ大会・第26回全国障害者スポーツ大会」に向けて立ち上がったもので、高千穂町で行われる剣道（正式競技）と、モルック（デモンストレーションスポーツ）の実施に向け、総務企画・競技式典・宿泊衛生・輸送警備の4つの専門委員会を組織し、受入体勢を整えていくことを確認しました。

本県での開催は、昭和54年（1979年）以来、48年ぶりです。国スポ・障スポの各種正式競技やデモンストレーションスポーツ等は県内全市町村で開催される予定であり、実行委員会の設立や競技場の建設など、大会に向けた準備が県・市町村で着々と進められています。



日本のひなた宮崎
国スポ・障スポ
公式ホームページはこちら！



西臼杵3町で 開催予定の競技

高千穂町

正式競技
剣道

デモンストレーションスポーツ

モルック

日之影町

正式競技
なぎなた

デモンストレーションスポーツ

森林セラピー
ウォーキング

五ヶ瀬町

正式競技
相撲

デモンストレーションスポーツ

フロアカーリング

支庁職員が舞いました！

の かの の 棚田神楽・野方野地区夜神楽



西臼杵支庁土木課
中武 杏太 主事

西臼杵支庁土木課
松山 敬 主事



尾戸の口棚田で
行われた棚田神楽

12月1日（日）に、日本の棚田百選にも選ばれている高千穂町岩戸の「尾戸の口棚田」を舞台として、「棚田神楽」が行われ、12月14日（土）、15日（日）には、野方の野公民館で夜神楽が奉納されました。

これらの神楽には西臼杵支庁の職員も舞手として参加し、地域の方々と共に素晴らしい舞いを披露しました。

食 と 農 壁新聞コンクール

で

日之影小学校3年生が

最優秀賞



受賞！



12月24日（火）、町立日之影小学校で、「『食と農』壁新聞コンクール」の表彰式が行われました。

このコンクールは、「みやざきの食と農を考える県民会議西臼杵地域支部（支部長：西臼杵支庁次長（農林担当））が、子どもたちが健全に育つために必要な「食」や、それを支えている農業について、子どもたちに関心と理解を促すことを目的に独自の取組として行っているもので、今回で20回目の開催となりました。



今回受賞したのは、日之影小学校3年生の5人が作成した「みんなしゅちよるけー 日のかげくり新聞」で、地域の特産品である栗をテーマに、生産者への取材や選果場の見学を行って出荷の流れや生産者の苦勞を詳しく調べ、項目ごとに色分けして分かりやすくやすくまとめたことが評価されました。

受賞した5人は、「1位になれてうれしい」「栗のことがこれまでより好きになった」と、壁新聞の作成を通して農業への関心が高まったようでした。



西臼杵SAP冬期大会



が開催されました！



12月5日（木）、西臼杵支庁で、「令和6年度西臼杵SAP冬期大会」が開催されました。

SAPとは、魅力ある農業経営を目指す若手農業者の組織で、西臼杵SAPでは、地域農業の担い手としての意識や資質の向上を図るため、事例発表や活動報告を毎年実施しています。今回は、3町SAP会議の会員がそれぞれの取組について発表を行い、農業経営指導士の皆さんから、活動に対する評価や改善点等につ

いてのアドバイスをいただきました。

その後、西臼杵支庁林務課の山本 璃斗 技師から、「狩猟に関する一般的知識」をテーマに、狩猟免許取得までの流れや、狩猟で使うわなについての説明がありました。狩猟は西臼杵地域の方にとって身近な存在であるため、参加者のみなさんは、興味深く聞いている様子でした。



西臼杵農業改良普及センター
高橋 七海 主事

取材を終えて・・・

今回の取材を通して、西臼杵地区のSAP会員のみなさんが意欲的に活動されていることが分かり、これからの西臼杵の農業を担っていく方々はとても頼もしいなと感じました。

また、1人ではできないようなことも、SAP会員の皆で取り組むことで挑戦しやすくなり、それを新たな町の魅力に繋げることができるのではないかと実感しました。



Facebook

Instagram



西臼杵支庁 SNS

更新中！

発行/宮崎県西臼杵支庁 編集/総務課
〒882-1101 宮崎県西臼杵郡高千穂町大字三田井22
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760



神話伝説の山里
「高千穂郷」通信

